

令和2年度 「中山地区センター」 収支予算書兼決算書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	37,963,000		37,963,000	37,963,000	0	横浜市より
利用料金収入	4,688,000		4,688,000	3,105,780	1,582,220	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	1,000,000		1,000,000	344,130	655,870	
自主事業収入	0		0	0	0	
横浜市による運営支援（休館期間等）	0		0	413,000	413,000	休館期間等における新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた横浜市による運営支援
横浜市による運営支援（利用再開後の期間等）	0		0	0	0	利用再開後の期間等における新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた横浜市による運営支援
雑入	713,000	0	713,000	318,409	394,591	
印刷代	20,000		20,000	753	19,247	
自動販売機手数料	500,000		500,000	243,289	256,711	
駐車場利用料金収入	0		0	0	0	
その他（加付情報料）	140,000		140,000	0	140,000	
その他（自販機分担金）	50,000		50,000	64,517	14,517	
その他（古紙・利子他）	3,000		3,000	9,850	6,850	
収入合計	44,364,000	0	44,364,000	42,144,319	2,219,681	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	21,967,000	0	21,967,000	20,482,481	1,484,519	
給与・賞金	20,198,000		20,198,000	18,717,276	1,480,724	館長・指導員及び時給スタッフ16名
社会保険料	1,320,000		1,320,000	1,309,105	10,895	
通勤手当	409,000		409,000	418,080	9,080	常勤職員
健康診断費	16,000		16,000	14,020	1,980	常勤職員
勤労者福祉共済掛金	24,000		24,000	24,000	0	
退職給付引当金繰入額	0		0	0	0	
事務費	1,861,000	0	1,861,000	997,084	863,916	
旅費	11,000		11,000	320	10,680	出張旅費
消耗品費	456,000		456,000	231,934	224,066	事務消耗品費
会議賄い費	16,000		16,000	1,127	14,873	
印刷製本費	259,000		259,000	128,232	130,768	
通信費	343,000		343,000	237,033	105,967	電話代・郵送料等
使用料及び賃借料	171,000	0	171,000	0	171,000	
横浜市への支払分	0		0	0	0	
その他	171,000		171,000	0	171,000	
備品購入費	400,000		400,000	181,500	218,500	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	56,000		56,000	39,950	16,050	
職員等研修費	25,000		25,000	0	25,000	
振込手数料	20,000		20,000	18,862	1,138	
リース料	76,000		76,000	76,176	176	
手数料	28,000		28,000	81,950	53,950	
地域協力費	0		0	0	0	
事業費	1,450,000	0	1,450,000	561,826	888,174	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	1,450,000		1,450,000	561,826	888,174	
自主事業費	0		0	0	0	
管理費	12,815,000	0	12,815,000	12,359,387	455,613	
光熱水費	7,219,000	0	7,219,000	5,938,488	1,280,512	
電気料金	4,095,000		4,095,000	3,637,061	457,939	自動販売機分担金含む
ガス料金	2,060,000		2,060,000	1,385,821	674,179	
水道料金	1,064,000		1,064,000	915,606	148,394	
清掃費	1,463,000		1,463,000	1,658,106	195,106	日常・定期清掃費
修繕費	910,000		910,000	1,868,124	958,124	
機械警備費	180,000		180,000	176,856	3,144	
設備保全費	3,043,000	0	3,043,000	2,717,813	325,187	
空調衛生設備保守	893,000		893,000	909,278	16,278	
消防設備保守	93,000		93,000	165,044	72,044	
電気設備保守	123,000		123,000	107,184	15,816	
設備総合巡視点検	330,000		330,000	318,336	11,664	
空調自動制御装置保守	377,000		377,000	375,144	1,856	
エレベーター	120,000		120,000	117,900	2,100	
自動ドア	98,000		98,000	89,320	8,680	
植栽管理	330,000		330,000	334,058	4,058	
害虫駆除清掃保守	50,000		50,000	39,302	10,698	
駐車場設備保全費	20,000		20,000	0	20,000	新磁気駐車券
その他保全費・1	289,000		289,000	192,397	96,603	空気環境測定・残留塩素・環境衛生選任・温水ヒーター点検
その他保全費・2	320,000		320,000	69,850	250,150	省エネ・ヒート・ウォーター・水質検査
共益費	0		0	0	0	
公租公課	2,647,000	0	2,647,000	3,160,744	513,744	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	2,423,000		2,423,000	2,640,734	217,734	
印紙税	20,000		20,000	15,484	4,516	
その他（県・市民税他）	204,000		204,000	504,526	300,526	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	2,054,000	0	2,054,000	3,161,881	1,107,881	
本部分	2,054,000		2,054,000	3,161,881	1,107,881	労務・経理等の本部事務経費
当該施設分	0		0	0	0	
二一ズ対応費	1,570,000	0	1,570,000	1,420,916	149,084	
支出合計	44,364,000	0	44,364,000	42,144,319	2,219,681	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		

管理許可・目的外使用許可収入				243,289		
管理許可・目的外使用許可支出				192,397		
管理許可・目的外使用許可収支				50,892		

(様式1)

施設名 横浜市中山地区センター

令和2年度 利用料金収入実績

	部屋利用料A (円)	キャンセル料B (円)	領収金額合計 ①=A+B (円)	収入目標額② (円)	達成率①/② (%)	前年同月収入額 ③ (円)	前年同月比 ①/③ (%)
4月	0	0	0	390,666	0.00	389,390	0
5月	0	0	0	390,666	0.00	389,730	0
6月	190,990	0	190,990	390,666	48.89	412,330	46.32
7月	291,530	9,440	300,970	390,666	77.04	413,370	72.81
8月	275,080	7,040	282,120	390,667	72.21	351,400	80.28
9月	329,910	5,220	335,130	390,667	85.78	432,720	77.45
10月	381,660	6,900	388,560	390,667	99.46	412,760	94.14
11月	361,390	4,500	365,890	390,667	93.66	414,700	88.23
12月	338,620	3,750	342,370	390,667	87.64	338,830	101.04
1月	258,040	2,700	260,740	390,667	66.74	372,400	70.02
2月	267,530	2,580	270,110	390,667	69.14	389,960	69.27
3月	368,450	450	368,900	390,667	94.43	20,670	1784.71
合計	3,063,200	42,580	3,105,780	4,688,000	66.25	4,338,260	71.59

【説明】

部屋利用料+キャンセル料=領収金額合計

- * 部屋利用料…部屋の利用に対する收受金額
- * キャンセル料…キャンセルに対する收受金額

令和2年度 横浜市中山地区センター利用料金収入決算内訳

(単位:円)

項目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明(内容、積算等)
利用料金収入	4,688,000	0	4,688,000	3,105,780	1,582,220	
体育室	1,335,000	0	1,335,000	1,233,980	101,020	
会議室	1,877,000	0	1,877,000	1,227,440	649,560	
会議室A	1,097,000	0	1,097,000	765,310	331,690	
会議室B	780,000	0	780,000	462,130	317,870	
	0	0	0	0	0	
料理室	313,000	0	313,000	69,760	243,240	
和室	599,000	0	599,000	310,800	288,200	
工芸室	564,000	0	564,000	263,800	300,200	

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年4月1日から5月31日まで全館休館した。

令和2年度 利用状況(団体＋個人利用)

月別	開館日数 (日)	入館者数(人)			利用層別利用数(人)										前年度 合計(B)	前年比(%) A/B	
		男性	女性	合計(A)	幼児	小学生	中学生	高校生	大学生等	一般 (男性)	一般 (女性)	65歳以上 (男性)	65歳以上 (女性)	合計			
4月	0	14	35	49	0	0	0	0	0	0	8	23	6	12	49	9,277	1%
5月	0	0	4	4	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	4	9,009	0%
6月	29	650	1,168	1,818	4	44	33	10	8	426	711	180	402	1,818	9,348	19%	
7月	30	1,310	2,237	3,547	92	182	168	240	69	536	1,099	417	744	3,547	9,558	37%	
8月	30	2,252	2,552	4,804	158	349	408	472	162	863	1,114	510	768	4,804	8,803	55%	
9月	29	2,506	2,811	5,317	154	441	537	423	149	864	1,294	621	834	5,317	8,630	62%	
上半期計	118	6,732	8,807	15,539	408	1,016	1,146	1,145	388	2,697	4,242	1,734	2,763	15,539	54,625	28%	
10月	30	2,407	3,522	5,929	235	513	515	569	150	694	1,624	598	1,031	5,929	8,596	69%	
11月	29	2,449	3,219	5,668	164	472	362	666	144	674	1,487	705	994	5,668	8,545	66%	
12月	27	2,399	3,018	5,417	219	534	455	595	108	627	1,349	628	902	5,417	10,071	54%	
1月	26	2,080	2,238	4,318	171	351	252	484	234	647	1,146	493	540	4,318	7,606	57%	
2月	27	2,353	2,663	5,016	226	419	343	592	181	713	1,356	573	613	5,016	8,144	62%	
3月	30	2,763	3,572	6,335	239	720	616	408	199	854	1,667	650	982	6,335	432	1466%	
下半期計	169	14,451	18,232	32,683	1,254	3,009	2,543	3,314	1,016	4,209	8,629	3,647	5,062	32,683	43,394	75%	
年間合計	287	21,183	27,039	48,222	1,662	4,025	3,689	4,459	1,404	6,906	12,871	5,381	7,825	48,222	98,019	49%	

月別	居住区別利用数(人)				その他利用数		
	区内	区外	市外	合計	体育室 (人)	レクホール (人)	図書貸出 冊数
4月	47	2	0	49	0	0	0
5月	4	0	0	4	0	0	0
6月	1,272	481	65	1,818	0	0	0
7月	2,764	698	85	3,547	299	0	399
8月	3,791	872	141	4,804	913	0	501
9月	4,151	963	203	5,317	972	0	467
上半期計	12,029	3,016	494	15,539	2,184	0	1,367
10月	4,658	1,059	212	5,929	992	0	518
11月	4,451	1,028	189	5,668	837	0	583
12月	4,328	932	157	5,417	831	0	480
1月	3,428	725	165	4,318	685	0	602
2月	3,925	924	167	5,016	887	0	691
3月	5,093	1,043	199	6,335	1,164	0	640
下半期計	25,883	5,711	1,089	32,683	5,396	0	3,514
年間合計	37,912	8,727	1,583	48,222	7,580	0	4,881

令和2年度 自主事業報告書

募集対象	事業名 (教室名)	開催時期	開催回数	参加人員		自主事業経費			1人あたり参加費		講師謝金		備考 (共催団体・その他)	
				募集人数 (人)	延参加 人数(人)	委託料支 出総額 (円)	参加者 負担総額 (円)	総経費 (円)	徴収の 有・無	参加費用 (円)	1回1講師 あたり (円)	1教室講 師謝金額 (円)		
※2020年4月～8月は、新型コロナウイルス感染症予防のため、自主事業講座の開催はありませんでした。														
概ね60歳以上	イキイキ健康体操(全10回)1期	9月～11月	10	30	62	79,500	32,000	111,500	有	4,000	10000 ※9月3日は、6500	96,500	講師(6,500円/1回) 助手謝金(3,500円/1回)	
小学生以下の 子供と保護者	おもちゃ病院	10月～2月	3	18	51	26,724	0	26,724	無	0		8,908	26,724	10月、12月、2月開催
小学生と保護者	親子バドミントン教室(全5回)	10月	5	20	115	30,350	33,000	63,350	有	大人1,500 小学生1,000	10,000	50,000	講師(3名)、傷害保険料(3,450円)、参加者内訳(大人12名、小学生15名)	
成人	ハロウィンに！かぼちゃ風小物入れ作り	10月	1	8	10	555	8,200	8,755	有	700	5,000	5,000	参加費(内700円/10人)、材料のみ(300円/4人)	
成人	秋の花でアーティフィシャルフラワーアレンジメント講座	10月	1	8	7	3,800	18,100	21,900	有	2,300	5,000	5,000	参加費(内2,300円/7人)、材料のみ(2,000円/1人)	
成人	バスク風チーズケーキ作り	10月	1	8	9	5,582	13,500	19,082	有	1,500	6,000	6,000		
成人	紙紐手芸クラフトバンドでお正月飾り作り	11月	1	8	10	4,252	10,000	14,252	有	700	5,000	5,000	参加費(内700円/10人)、材料のみ(600円/5人)	
成人	冬～春の花の寄せ植え	11月	1	8	10	3,900	22,000	25,900	有	2,200	5,000	5,000		
成人	洋花でお正月花を生けましょう	12月	1	7	7	3,500	16,100	19,600	有	2,300	5,000	5,000		
成人	ドイツ菓子シューレン作り	12月	1	12	12	5,597	22,800	28,397	有	1,900	6,000	6,000		
小学生	ブッシュド・ド・ノエル(ケーキ作り)	12月	1	12	12	7,035	15,600	22,635	有	1,300	8,000	8,000	講師(6,000円) 助手謝金(2,000円)	
成人	クリスマスコンサート	12月	1	35	29	4,760	4,350	9,110	有	150	8,000	8,000	講師(5,000円) 助手謝金(3,000円)	
小学生	子ども折花ワークショップ	11月～3月	3	8	17	0	1,700	990	有	200	0	0	11月の講座は参加費無料。12月の講座参加費200円×7名。3月の講座参加費100円×3名。	
概ね60歳以上	イキイキ健康体操(全10回)2期	1月	2	40	70	0	28,000	26,420	有	800	10,000	20,000	3回目以降、新型コロナウイルス感染症予防のため、講座中止。	
小学生と保護者	親子バドミントン教室(全5回)	1月～2月	5	30	150	21,880	41,500	63,380	有	大人2,000 小学生1,500	10,000	50,000	講師(3名)、傷害保険料(3,480円)、参加者内訳(大人11名、小学生13名)	
成人	スマホのアプリを使って、ビデオ通話で会話してみよう	1月	1	20	1	8,320	1,500	9,820	有	1,500	8,000	8,000		
成人女性	基本の着付け講座「着物でお出かけしよう」	2月	2	10	8	9,400	6,400	15,800	有	1,600	7,000	14,000	講師(5,000円) 助手謝金(2,000円)	
成人	ルビーチョコレートで作るピンクのハートケーキ	2月	1	9	9	1,388	21,600	22,988	有	2,400	6,000	6,000		
成人	かぎ針編みの便利でおしゃれなポーチ作り	2月	1	9	9	293	9,330	9,623	有	1,000	5,000	5,000	材料のみ330円含む	
成人	書をたのしむ(全4回)	3月	4	8	29	3,150	23,250	26,400	有	3,000	5,000	20,000	8名のうち1名は、2回目から参加のため、参加費は2,250円とした。	
成人	レジンで作るアクセサリ作り体験講座	3月	1	8	8	0	15,200	15,200	有	1,900	5,000	5,000		
合 計			47	635			344,130	561,826	0	29,450	127,908	354,224		

自主事業に要した総経費は、指定管理料(自主事業費)から充当した額と参加者負担額等の合計となります。

苦情対応状況報告

	年月日	内 容	対 応 結 果
1	2020.6.2	中山地区センターHPの利用案内が掲載されていないと、利用者から指摘があった。	利用者のご指摘どおりであり、利用案内を更新すべき時、古い案内を削除したものの、新しい内容を掲載していなかった。ただちに情報を更新した。
2	2020.6.4	和室を利用(書道)していた団体より、まち針と縫い針が落ちていと受付に連絡があった。	利用者の方々は、幸いケガをすることはなかった。さかのぼって裁縫をした団体を特定し、当センターより話をしたところ、最後に針の数を確認しなかったとのこと。当方スタッフには点検時、針の数を確認するよう改めて周知。書道の団体へ、お詫びと今後このようなことがないよう気をつけますとお伝えし、了解を得た。
3	2020.7.22	娯楽コーナーでせきエチケット(マスクとフェイスシールドを着用すること)をしていない方がいるため、感染が広がるのではと心配である。対策をとってほしい。(市役所に電話で意見あった。)	囲碁など対面で利用をされる方へは、マスクとフェイスシールドの用意があるか受付で口頭確認をしている。利用者には、せきエチケットにご協力いただいている。
4	2020.9.2	体育室の消毒対策は徹底しているが、人数が密になっており、感染拡大防止対策は不十分であると感じる。また、3分の1面あたりの利用人数(休憩をする方を含めて)が、2m以上の間隔をあけるのは困難そうである。(区役所に投書が届いた。)	あらためて、体育室の状況確認をした。感染防止対策として、ベンチには座れないように×印をし、感染防止に努めるよう貼紙をした。
5	2020.9.8	プレイルームのおもちゃは、利用できないことになっているのに、利用している方がいる。(利用者より受付に話があった。)	あらためて、プレイルームの状況確認をした。消毒が困難なため、貸出をしていないおもちゃをプレイルーム内の引き出しに収納していた。しかし、子供の目線に近いところに収納していたため、一部の方が使用していた。貼紙の文字を大きくしたものに作り直したり、またおもちゃを入れている引き出しが開かないようふさいだ。
6	2020.9.26	受付の筆記具は、〈消毒〉〈未消毒〉に分けていないのか、他の施設では、分けられている。(利用者より受付に話があった。)	特に表示はしていなかったが、消毒はスタッフが行っていた。利用者様からのご指摘のとおり、〈消毒〉〈未消毒〉の表示をした筆記具入れを受付台に用意した。引き続き、感染防止対策に取り組みます。
7	2020.10.16	卓球の団体より、「複数のグループ名を使い、体育室を申し込んでいる人はいないか？」と質問があった。(利用者より受付に話があった。)	故意に重複登録をして、部屋予約をしていることがわかった場合、部屋の利用をお断りする場合があるとしている。公平に部屋予約をしていただくよう利用者をお願いしている。
8	2020.11.21	茶道の団体より、「茶道の道具を中山地区センターの棚の中に収納、保管してほしい。」と依頼があった。(利用者より受付に話があった。)	利用者専用の保管棚はないことを伝え、了解をいただいた。

9	2020.12.11	フォークダンスをする団体より、抽選申込みをし、当選した部屋のキャンセルの申し出があった。	キャンセル理由は、予備として予約した部屋とのこと。第一希望の部屋が予約できたので、キャンセルをしたいとのことだが、他の第一希望で予約した団体が落選することを理解していただき、抽選の申込みは第一希望の部屋だけエントリーをしてくださいと伝え、了解をいただいた。
10	2021.2.9	卓球の団体より、一部の卓球台が劣化していて、プレーがしっかりできないと話があった。	使用上、不具合がないか、スポーツ店の方に点検をしていただいたところ、天板の裏面に傷があり、ポールがたてられないもの、ストッパーがしっかりかからないものがあり、修理で直せないものは、新台を購入した。

サービス向上及び経費節減努力事項報告

	実施時期	内 容	効 果
1	2020.4.3	横浜市より、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、地区センターは前年度から引き続き、4月1日～5月6日まで休館するとの方針が示された。	主にHPでお知らせするとともに、部屋を予約されている団体へ利用できなくなったことを電話連絡をし、了解を得た。
2	2020.4.30	横浜市より、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月7日～5月31日まで休館するとの方針が示された。	主にHPでお知らせするとともに、部屋を予約されている団体へ利用できなくなったことを電話連絡をし、了解を得た。
3	2020.5.28	5月25日の政府による緊急事態宣言解除を受け、横浜市より、6月1日から地区センターを再開(条件つき)するとの方針が示された。	利用者の方へHPや館内チラシでお知らせをした。再開しても、条件に合わない利用団体へは、個々に利用お断りの電話をかけ、了解を得た。
4	2020.6.1	6月1日より、地区センターが再開(条件つき)した。	利用者の方へ施設利用時のお願い事を館内チラシやHPで告知した。手指・物品の消毒液、アクリル板の設置、机・椅子の位置(人との距離の確保のため)の調整などを行い、利用者が安心して利用できるよう、新型コロナウイルス感染症予防や防止する準備をした。
5	2020.6.21	国が定める段階的緩和が、ステップ2に移行することに伴い、当センターの制限緩和を知らせる周知をした。(制限緩和される施設利用日7月1日～7月9日)	利用者の方へHPや館内チラシでお知らせをした。制限緩和をしても、条件に合わない利用団体へは、個々に利用お断りの電話をかけ、了解を得た。
6	2020.7.7	国が定める段階的緩和が、ステップ2に移行することに伴い、当センターの制限緩和を知らせる周知をした。(制限緩和される施設利用日を7月13日までとした。)	利用者の方へHPや館内チラシでお知らせをした。制限緩和をしても、条件に合わない利用団体へは、個々に利用お断りの電話をかけ、了解を得た。
7	2020.7.9	国が定める段階的緩和が、ステップ3に移行することに伴い、当センターの制限緩和を知らせる周知をした。(制限緩和される施設利用日7月14日～7月31日)	利用者の方へHPや館内チラシでお知らせをした。制限緩和をしても、条件に合わない利用団体へは、個々に利用お断りの電話をかけ、了解を得た。感染防止対策を講じた上で、体育室個人利用、娯楽コーナー、図書コーナー、グループ室を再開した。
8	2020.7.30	国の対応を受けて、横浜市でも段階的に緩和を図ってきたが、8月1日以降制限を維持することになったため、前回の対応から変更はなかった。(制限が維持された施設利用日8月1日～8月31日)	利用者の方へHPや館内チラシでお知らせをした。制限緩和をしても、条件に合わない利用団体へは、個々に利用お断りの電話をかけ、了解を得た。
9	2020.8.29	国の対応を受けて、横浜市でも段階的に緩和を図ってきたが、9月1日以降制限を維持することになったため、前回の対応から変更はなかった。(制限が維持された施設利用日9月1日～9月30日)	利用者の方へHPや館内チラシでお知らせをした。制限緩和をしても、条件に合わない利用団体へは、個々に利用お断りの電話をかけ、了解を得た。

令和2年度 修繕一覧

施設名 横浜市中山地区センター

No	修繕年月日	修 繕 箇 所	金 額(円)	業 者 名
1	2020.6.16	体育室女子トイレ手洗い所の蛇口の部品交換	17,490	(株)クラシアン
2	2020.8.6	オーバーフロー管設置工事	166,582	ユウカ工業(株)
3	2020.8.25	非常照明器具バッテリー交換工事	18,936	(株)denki.U
4	2020.8.31	エアーハンドリングユニット薬品洗浄作業	26,349	テクノ矢崎(株)
5	2020.9.9	トイレのフラッシュバルブハンドル交換 5か所	41,800	ロイヤルホームセンター(株)
6	2020.9.25	ガス警報器交換工事	12,650	東京ガスライフバル町田
7	2020.9.25	冷却塔ファンモーター修理作業	219,683	テクノ矢崎(株)
8	2020.10.5	冷温水発生機発停回路用リレー交換	26,796	東テク(株)
9	2020.10.7	受水槽マンホールパッキン交換工事	16,078	(株)港都
10	2020.10.23	会議室A3連鏡修理代	11,440	(有)中山堂表具内装
11	2020.11.6	ハーモニーみどり自動ドアレ止め交換工事	26,796	(株)港都
12	2020.11.13	蛍光灯安定器交換工事 料理室1か所	23,650	妙光電機(株)

13	2020.11.24	入口風除室天井照明更新工事	42,427	(株)denki.U
14	2020.12.8	蛍光灯安定器交換工事 事務所1か所	23,650	妙光電機(株)
15	2020.12.11	男子トイレ便座交換、手洗い自閉バルブ交	55,000	スマート設備
16	2021.1.29	ハーモニーみどり冷却水ポンプ分解整備グランドパッキン交換	222,853	テクノ矢崎(株)
17	2021.1.29	ハーモニーみどりAHU-1ベアリング交換工事	145,368	テクノ矢崎(株)
18	2021.3.3	1階裏口側外灯交換	4,466	(株)港都
19	2021.3.19	和室出入口戸車交換工事	5,280	(有)中山堂表具内装
20	2021.3.30	ハーモニーみどり薬注装置交換作業	292,523	テクノ矢崎(株)
21	2021.3.30	ハーモニーみどり冷温水発生機3号機部品交換作業	133,980	テクノ矢崎(株)
22	2.21.3.30	ハーモニーみどりエレベーター乗場表示基盤・USバッテリー交換工事	218,387	(株)港都
23	2021.3.11	男子更衣室換気扇交換工事	66,000	D&Cファシリテーズ(株)
24	2021.3.30	娯楽コーナー照明器具交換工事2か所	49,940	D&Cファシリテーズ(株)
合 計			1,868,124	

令和2年度 委託内容一覧

施設名 横浜市中山地区センター

No	委託期間	委託内容	金額(円)	業者名
1	R2.4.1～ R3.3.31	施設管理業務保守委託 (清掃1,224,686円、害虫・害獣駆除39,302円、植栽管理334,058円、設備総合巡視点検318,336円、空気環境測定40,194円、衛生管理選任64,308円、温水ヒーター点検63,775円、給湯水残留塩素24,120円)	2,108,779	(株)港都
2	〃	空調衛生設備保守	909,278	テクノ矢崎(株)
3	〃	消防設備保守	93,786	(株)東横防災商事
4	〃	エレベーター保守	117,900	マーキュリー アシエンソーレ(株)
5	〃	自動ドア保守	89,320	(株)神奈川ナブコ
6	〃	機械警備業務	176,856	セコム株式会社
7	〃	自家用電気工作物保守	107,184	デンキノユウ
8	〃	敷地内外周りの除草清掃業務	112,248	中山地域ケアプラザ
9	〃	空調自動制御装置保守点検	375,144	東テク(株)
10	9月	水質検査(冷水機2箇所)	17,050	(株)総合環境分析
11	9月	冷水機保守点検(冷水機2箇所)	52,800	(株)OSGコーポレーション
合計			4,160,345	

令和2年度 中山地区センター委員会開催報告

日時	令和2年12月3日(木)15時30分～16時10分
場所	中山地区センター4階 会議室A
出席者	11名(斎藤センター委員会会長他センター委員会委員8名、緑区地域振興課山村区民施設担当係長、緑区区民利用施設協会黒澤事務局長兼館長、田中指導員)
議題	1、挨拶(斎藤会長、山村係長、黒澤事務局長) 2、各センター委員自己紹介 3、議題(①基本協定書等に定めた目標達成について ②令和元年度利用料金収入実績・ニーズ対応費報告 ③令和元年度サービス向上及び経費節減努力報告 ④令和元年度サービス向上及び経費節減努力事項・利用者からの意見徴収集計報告 ⑤令和2年度自主事業計画 ⑥利用者の皆様へお願いについて ⑦新型コロナウイルス感染症に係る施設の運営についてなどその他質疑応答)
意見等	・黒澤事務局長の進行で、議題の内容を資料に沿って、質問の時間を交えながら説明をした。 ・参加者から「当センターをよく利用している生徒がいる隣の中学校の先生もセンター委員のメンバーになれますか？」と質問があった。該当する中学校の先生に当センターより参加者の意見を伝えた。

令和2年度 利用者会議開催状況

日時	令和3年3月6日(土)
場所	当地区センターウェブページ上
出席者	なし
議題	例年、センター委員長、緑区役所、地区センターの利用者の方に集まっていたが、利用者会議を行っていたが、新型コロナウイルス感染症が収束せず、大勢の方が集まる会議は、開催できない状況のため、書面にて行う「書面会議」を開催した。

令和2年度 ニーズ対応費使途一覧

	実施内容	金額	備考
1	DAM情報サービス料(4月～3月)	171,600	(株)第一興商横浜支店
2	神奈川新聞(4月～3月)	38,268	
3	読売新聞(4月～3月)	49,200	
4	NHKテキスト本(4種類)(4月～3月)	27,171	「きょうの料理」「趣味の園芸」 「きょうの健康」 「すてきにハンドメイド」
5	1階共有部分のマット交換分のみ(4月～3月)	12,798	ダスキン白山
6	3階～4階共有部分及び貸し部屋モップ交換代(6月～3月)	31,955	(株)サニクリーン東京
7	体育室モップ交換代(6月～3月)	14,520	(株)サニクリーン東京
8	部屋予約システムnexres月額使用料(1年分)	448,800	(株)ソリマチ技研
9	図書コーナーアクリル板12枚(図書コーナー用)	70,224	(有)中山堂表具内装
10	図書コーナーアクリル板7枚(受付カウンター用)	37,457	(有)中山堂表具内装
11	ローランド用アダプターACコード	4,290	
12	館内掲示用カレンダー8部	880	
13	書籍47冊	72,027	

14	非接触型体温計2台	10,130	
15	消毒用(手指)アルコール5本	25,400	
16	テーブルクロス・クリップ(飛沫防止シートとして)	4,048	
17	ひしゃく(茶道)2本	6,400	
18	蛍光灯・グローランプ(1階外掲示板)	1,328	
19	生花(ロビー用)(1月~3月)	9,000	
20	卓球ボール100個(体育室個人利用用)	2,980	
21	卓球台3台	313,800	(株)ティエムスポーツ
22	部屋案内ホワイトボード案内板8台	68,640	
合 計		1,420,916	

事故発生状況及び対応状況報告

	年月日	内 容(状況、発生場所等)	対 応 結 果(対応者)
1	2020.8.10 2020.9.5	利用者から登録団体の紹介依頼があり、非公開である個人情報を漏洩した。(2件あり)	当センターで活動する団体に提出いただいている「団体登録申請書」のシステムの内容は、非公開であるにもかかわらず、公開と入力したため、非公開である情報を情報提供依頼者に伝えてしまった。今後、同様の事案が生じないよう、団体の登録内容をシステムに入力する際には、読み合わせをし、問い合わせに対しては、申請書の原本を参照するとともに、団体の意向を再確認した後に、回答することにした。今回の件で、各団体の代表者へは、顛末を報告し、謝罪するとともにデータを修正し、今後の対応を職員、スタッフ一同改めることを伝え、了承をいただいた。

令和2年度 職員等に対する研修の実施状況

施設名 横浜市中山地区センター

No	実施時期	研修名	研修内容(概略)	業者名
1	2020.4～ 2020.6	個人情報研修	館長による個人情報の取り扱いについての研修。(新型コロナウイルス感染症予防のため、職員及びスタッフが全員集まる機会が取れなく、個々に個人情報の取り扱いを伝えた。)	中山地区センター職員2名、 スタッフ16名
2	2020.9.25 2021.1.20	オンライン会議アプリ「Zoom」操作研修	緑区内の施設(ミドリネット)を対象に、講師(特定非営利活動法人みどりITコミュニティサポーターズ)による「Zoom」の操作実践指導を受けた。	中山地区センター職員2名 (左記の実施月日に1名ずつ参加)

令和2年度 利用者からの意見聴取集計報告

No.	実施時期	内 容	効 果
1	2020.7.25	図書コーナーを使用できるように、コロナ対策をしているが、1人での利用にマスク着用は必要ないと思う。熱中症のリスクも高くなると思う。	図書コーナーの机には、アクリル板を設置、またイス席の数の制限をしています。施設利用の際は、横浜市のガイドラインを踏まえ、マスクの着用、手指の消毒、利用者の手が触れた部分は利用者側で消毒をしていただくなど、協力をお願いしています。
2	2020.8.31	体育室個人利用の卓球台の利用できる台数について、コロナ対策として、5台から3台となっているが、4台でも人との間隔は十分とれると思う。	卓球は、人気の種目ですが、4台利用した場合の人との距離の実寸は、感染防止対策としての距離がとれないため、3台としています。
3	2020.11.9	体育室利用後、掃除機でゴミを吸い取ると放出側から付着した菌が空中に飛散するので危険である。掃除機を中止し、モップを短期間で交換するのがよいと思う。	感染症防止対策として、利用者の体調管理、手指消毒の励行、施設内換気の確保など横浜市のガイドラインに沿った対応を行っています。利用に際して、様々なご協力をいただいておりますが、感染防止対策にご理解をお願いしたい。
4	2020.2.10	メンバーがほぼ同一であるにもかかわらず、複数(4団体)の団体で利用している。不公平、ルール違反、モラル違反だと思う。	同じ団体で名前を変えての重複登録、利用はできないことになっており、故意に重複登録をした団体は、その後の利用をお断りする等の対応をしていきます。利用者がルールを守って利用していただいているか、当センターでは、団体登録申請時と部屋予約時に確認をしています。

令和2年度 光熱水費内訳

施設名 横浜市中心地区センター

項目	電 気		ガ ス		水 道		月 計
	料金(円)	使用量(kwh)	料金(円)	使用量(m ³)	料金(円)	使用量(m ³)	料金(円)
4月	1,428	102,734	11,324	245,847			348,581
5月	996	74,897	12,183	270,285	163	117,574	462,756
6月	1,549	109,916	12,402	269,529			379,445
7月	2,142	146,979	16,224	346,466	247	188,075	681,520
8月	2,869	187,012	18,988	404,807			591,819
9月	1,929	122,119	20,474	420,603	259	197,460	740,182
10月	816	53,784	17,734	366,272			420,056
11月	1,070	62,217	11,050	231,430	191	141,037	434,684
12月	1,900	117,354	12,436	244,255			361,609
1月	2,381	146,657	14,398	271,569	166	119,920	538,146
2月	2,215	143,590	14,617	269,804			413,394
3月	1,673	118,562	12,509	231,677	203	151,540	501,779
合 計	20,968	1,385,821	174,339	3,572,544	1,229	915,606	5,873,971

R2 年度 基本協定書等に定めた目標の達成状況について

- (1) 稼働率向上に向けた取り組みとその達成状況について
- (2) 利用料金目標増にむけた取り組みとその達成状況について

上記について、今年度は年度当初から、1 回目の緊急事態宣言を挟んで、5 月末までの休館、また 1 月から 3 月にかけて 2 回目の緊急事態宣言発出期間中は、平日・土曜日の閉館時間を 1 時間早めたことから、例年と比べ大幅な利用料収入の減少となりました。また、地区センターの主たる利用者の高齢者が、新型コロナに感染を恐れ利用が減少し、合唱・囲碁・お茶等にも各種制約が多く付され、利用が低調に推移しました。さらに 1 月の緊急事態宣言再発出によりキャンセルが相次ぐなど、部屋の稼働率が大きく落ち込みました。しかしながら、今後の稼働率向上と利用料金収入増につなげていくため、新型コロナ感染対策も踏まえながら、館のハード面での快適性の向上と改善、利用者にも喜ばれ、スタッフも働きやすく効率が向上する備品類等の更新導入を進めることが重要で、引き続き「何度でも利用したくなる地区センター」を実現することを目標とし、主として次のような内容で整備を進めるとともに、老朽化した備品類も更新していくことに努めました。

◆施設の改修・改善並びに備品類の更新（令和 2 年度）

部屋名	改修・改善並びに備品類の更新
工芸室	防音ドア新替え
和室	茶道ひしゃく購入、入口引き戸車交換
会議室 A	3 連鏡修理
料理室	蛍光灯安定器交換(1 か所)
体育室	卓球台新替え(3 台)、卓球ボール 100 個購入、女子トイレ手洗い場蛇口交換
男子更衣室	換気扇新替え
図書コーナー	アクリル板 12 枚設置
共有エリア他	冷暖房機器各種部品交換、蛍光灯安定器交換(1 か所)、LED 照明への転換(4 か所)、男子トイレ便座交換、トイレ等の部品交換、3 階エレベーター表示基盤等交換、ローランド用アダプター延伸コード購入、館内案内ホワイトボード 8 台購入、非接触型体温計 2 台購入

◆《参考》施設の改修・改善並びに備品類の更新（令和元年度）

部屋名	改修・改善並びに備品類の更新
工芸室	譜面台新替え
和室	押入れ内収納棚新設、ヨガマット10枚購入
会議室A	長机5台新替え、音響収納庫扉の修理、床補修
会議室B	床補修、壁補修、ブラインド修理（1か所）
料理室	蕎麦打ち作業用机4台購入、水栓ハンドル交換
体育室	体育室仕切ネット高さ調整、卓球台修理（2台）、セラバンド1ロール、体育室運動用品（卓球ラケット&ボール、ショートテニスボール、バスケットボール他）購入
共有エリア他	ハンガーラック（4F 娯楽コーナー）、利用者用品（おむつ替マット、食器、台ふき、スポンジ等）、冷却塔各種部品交換、空調用機器交換、CDラジカセ1台購入、利用者タップ購入

以上のように取り組み、12月の利用料収入は前年同月を上回るまでに回復してきました。しかし感染拡大に伴い2度目の緊急事態制限が発出され、予約のキャンセル等が相次ぎ、再び稼働率・利用料収入が下がり始めました。

このため、令和2年度の稼働率は52.8%（目標62%）、来館者数は4万8222人（目標12万人）、利用料金収入は310万5780円（目標468.8万円）となり、全ての指標で目標に遠く及ばない結果となりました。

利用者に喜んでいただける改修、備品等の購入は、利用者数の回復に確実に繋がると考えており、また、より丁寧な抽選・予約の受付に配慮し、広報及びPR活動の強化、スタッフの接遇研修等に努め、中山地区センターが安全で魅力ある施設であることを周知し、今後も利用者に信頼される施設であることに努めてまいります。

（3）幅広い年齢層を対象として自主事業の展開に向けた取り組みとその達成状況について

今年度の自主事業は、新型コロナウイルスの感染状況を見極め、8月以降に再開可能とされました。当地区センターでは参加者の募集手続きを開始し、9月の「イキイキ健康体操」から自主事業を再開しました。

対面で実施する囲碁・将棋や百人一首等の自主事業は、実施を見送りましたが、人気のある事業は参加人数を絞りながら継続するとともに、新規事業やタイム

リーな単発企画事業を行いながら、令和2年度は25事業(開催回数47回/年)の自主事業を実施しました(新型コロナウイルスのため中止になった事業26事業77回)。この中で幅広い年齢層を対象として募集をした事業は、以下の通りです。

講座名	内容
イキイキ健康体操 (1期/年)	概ね60歳以上対象。筋トレ・脳トレ・シルバーピクスを中心に、自身の健康保持を目的とした講座。2期20回。
フラワーアート教室	「秋の花でアーティフィシャルフラワーアレンジメント講座」、「冬～春の花の寄せ植え」、「洋花でお正月花を生けましょう」、「子ども折花ワークショップ」を開催し、好評を得ました。
子どものアトリエ 油絵教室 【夏休み企画】	小学校の授業にはない油絵を描き、手作りで額縁作りをする講座を実施しました。夏休みの宿題としてこの講座を活用する子供もいました。
季節等の料理・お菓子 作り講座	「バスク風チーズケーキ作り」、「プッシュドノエル(ケーキ作り・小学生対象)」、「ドイツ菓子シュトーレンづくり」、「ルビーチョコレートで作るピンクのハートケーキ」を開催しました。
クリスマスコンサート	中山地域ケアプラザと共催。成人を対象に、クリスマスに因んだ曲をピアノ&ギターで演奏し、楽しんでいただきました。
親子パトミソ教室	小学生と親を対象にしたパトミソ教室。緑区パトミソ協会から講師を招き、初心者から経験者まで丁寧に指導しました。今年度は、冬(5回)に開催しました。

(4) その他、提案書提案内容達成に向けた取り組みとその達成状況について

横浜市重要施策への理解と協力

《子育て支援》

25年度から区子育て支援者派遣事業が週1回(金)から2回(火・金)となったことを受け、プレイルームの壁紙とフロアマットの張替、空気清浄機の設置、知育玩具の充実などに努め、「中山地区センターのプレイルームはきれいである」と評判が広がっています。また、おとしフロアの上に敷くジョイントマットを新替えし、若い男性や高齢者など幅広い幼児連れの利用者、そして夜間にも多くの方に利用をしていただきました。ただし、新型コロナウイルスの感染防止のため、玩具は使用しないこととし(持ち込みは可能)、また入室者数にも制限を設けました。

《青少年の居場所作り》

放課後のレクリエーション対応として、体育室の個人利用を実施しましたが、用具の無償貸出については、使用后スタッフで消毒が可能な、卓球・バドミント

ン・ソフトバレーに限り実施しました(ラケット・ボール等の持ち込みは可能)。貸し出した道具の破損が多く、職員スタッフ一同、利用者に大事に使っていただくよう声かけをしています。

学習の場としてのグループ室、図書コーナーは椅子を半分程度に減らして開放しましたが、引き続き今年度も中高生のみならず、多くの一般成人の利用がありました。

《その他》

これまで、高齢者が利用しやすいよう、館内全トイレのウォシュレット化をはじめ、バリアフリー化進めてきました。また、安全対策としてのエレベーターの保守点検をこまめに行い、部品の更新にも努め、[安全・安心・快適]にご利用いただけるよう努めました。

新型コロナウイルス感染防止対策

次の対策を実施しました。

- ・マスク着用/手指の消毒又は手洗いの徹底を呼び掛けるとともに、受付カウンター及び各部屋に手指消毒用のアルコール液を配置。
- ・勉強に利用するグループ室・図書コーナー・娯楽コーナーの椅子を減らすとともに、ロビー・体育室等の椅子の着席数を減らした。
- ・常に換気できるように、季節に応じた開け幅で、窓等を常時開けたほか、壊れていた換気扇を交換。
- ・貸し部屋や、グループ室・利用後は、利用者に消毒液で消毒をしてもらうとともに、スタッフがスイッチ/ドアノブ等を消毒。
- ・来館者に声がけし、発熱の有無等健康状態を確認。
- ・自主事行参加者には、検温を実施。

目標設定の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標に対する実績	今後の取組(改善計画)	自己評価
利用者サービス	<p>(1) 地域特性、地域ニーズ</p> <p>JR中山駅を基点に整備された地区で、昔から住んでいる地元住民(高齢者)と、住宅開発で住み始めた住民(若い子育て世代)が混在すると共に、事務所・事業所等も多数あり、バラエティに富んでいます。</p> <p>これらの方々のニーズに対応する為、地域交流・世代交流促進事業として</p> <p>(1)【ハーモニーみどりふれあいまつり】の開催</p> <p>(2)クリスマスコンサート</p> <p>などを実施します。</p> <p>【目標数値】あらゆる世代が気軽に参加利用できる「居場所」の提供をします。</p> <p>入館者数 平成29年度実績から、過去3か年の4月・5月平均利用者数を差し引いた 114,000人</p> <p>※3/3以降臨時休館となったR元年度は118,093人、体育室が4か月余り使用できなかった平成30年度は、118,093人、29年度は133,845人(前年度比7%減)</p>	<p>(1) 12/6(日)のハーモニーみどりふれあいまつりは、コロナ禍のため開催を見送りました。</p> <p>クリスマスコンサートは、中山地域ケアプラザとの共催で、12/24(木)に参加人数を絞った上で開催しました。</p> <p>【数値実績】R. 2. 4～R. 3. 3月</p> <p>入館者数 48,222人(目標値対比49%)</p> <p>※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月・5月は休館となり、この間1回目の緊急事態宣言が出された。また、1月から3月にかけて、2回目の緊急事態宣言が出され、閉館時間を夜8時までと速めた。このため利用者数は減少した(前年度98,019人)。</p>		B
	<p>(2) 公の施設としての管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・条例・利用要綱に基づき、利用者の立場に立って、公平・公正を基本に管理運営します。 ・市・区からの委託・依頼等を受けた事業や、福祉・子育て支援公益上特に必要と認められる事業については、優先利用を認めていきます。また、自主講座から生まれたグループ活動を支援するための優先利用を認めるなど、弾力的な運用を図っていきます。 <p>【定性目標】職員・スタッフは利用者の立場に立ち、良質なサービスを提供します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・館内設置の目安箱や自主事業講座終了後のアンケートでも対応は評価されています。 ・職員スタッフは、利用団体メンバーの募集や図書・情報提供などコンシェルジュ的対応をしています。 		A

<p>(3) 利用者ニーズの把握と運営の反映</p> <ul style="list-style-type: none"> ・《センター委員会》や《利用者会議》を開催するほか、利用者意見箱の常設、自主事業講座終了後にアンケートを行うなど、積極的に地域や利用者の声を把握し、運営に反映していきます。 ・今までの実績から、人気のあった事業は繰り返し開催するとともに、「ハーモニーみどりふれあいまつり」の開催などニーズに応じていきます。 ・日常から利用者に気軽に声をかけ、コミュニケーションをとる中で、利用者ニーズの把握に努めます。 <p>【目標数値】 利用者からのご意見苦情は、利用者の関心が高いと受け止め、迅速な対応と解決の努力をします。 施設備品購入・環境整備 R元年度2件⇒ R2年度2件</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・センター委員会 12月3日開催 ・利用者会議 3月6日 WEB上に資料を公開し実施。 <p>【数値目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染防止のため、図書コーナー大机にアクリル板を設置/各部屋にアルコール消毒液を配置 <p>施設備品購入・環境整備 R2年度4件を設置。</p>		B
<p>(4) 利用者サービス向上の取組</p> <p>地域の方々が、「また利用したい」「身近なオアシス」と思ってもらえるようなサービスを提供していきます。</p> <p>ア 昨年度より、インターネットによる予約サービスを導入した。また部屋の予約状況もリアルタイムで確認できるようになり、利用者の利便性が高まった。</p> <p>イ 明るく清潔で、挨拶を励行し、コミュニケーションを図り、利用しやすい雰囲気を整えた、様々な活動や地域交流が生れる場づくりを目指します。</p> <p>ウ 利用者意見箱や直接いただいたご意見・苦情等は、よりよいサービスを提供するための資源と受け止め、速やかに運営に役立てるとともに、本人回答、館内掲示、各種会議で公表していきます</p> <p>【定性目標】 笑顔と声掛けで利用者をお迎えし、心安らぐサービスの提供を職員スタッフ一同心がけます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日々点検や引継ぎをし、職員スタッフ間で情報共有をしています。 ・利用者からのご意見を運営委員会で公表し、サービス向上に努めています。 <p>(具体的事例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育室ベンチ等の密を避けるため、座れる位置を明示しました(9月)。 		B

(5) 管理運営に必要な組織、人員体制

人員体制は、館長1名、指導員1名、指導員補助2名、コミュニティスタッフ12名、作業スタッフ2名の18名を配置します。常に、館長、指導員又は指導員補助1名及びスタッフ2名を配置し、利用者数が多い時間帯には指導員補助・スタッフを増員して、円滑に運営していきます。

【定性目標】特に繁忙が予想される、一般受付開始時（毎月12日午前）では、必要に応じて受付スタッフを増員配置する。

職 種		人数	雇用形態・勤務体制			
館 長		1名	常勤	早番 8:45～16:45	1日2～3名が勤務、4名でローテーション (日祝日は1名で17時15分まで)	
指導員		1名		遅番 13:15～21:15		
指 導 員 補 助		2名	非常勤	早番 8:45～15:45		
				遅番 14:15～21:15		
ス タ フ	午 前	4名		非常勤	9:00～13:00	1日に2名ずつ勤務、半月ごとにローテーション
	午 後	4名			13:00～17:00	
	夜 間	4名	17:00～21:00			
	作 業	2名	8:00～11:00		1日1名勤務、半月ごとにローテーション	

- ・左記のとおり的人员体制で運営中です。
- ・臨時休館中（4～5月）は、休館日を除き、通常、館長/指導員/指導員補助のうち2名で、抽選・予約・キャンセル受付や電話対応等に従事。対応時間は9時から17時まで。

<p>(6) 緊急時の体制と対応計画</p> <p>ア 館内外で事故等が発生した場合は、速やかに救急救助・警察・区等関係機関へ連絡・報告し、各機関と連携して迅速・適切に対応していきます。その際、被害者の応急措置や家族への連絡、付き添い等を適切にできるよう、研修等で職員に徹底していきます。</p> <p>イ 特に、小中学生のトラブルについては、学校との連携を密にし、子供の健全育成に配慮した対応がとれるよう努めます。</p> <p>ウ 年2回、ハーモニーみどり全体で、水害・火災等を想定した避難訓練を実施します。</p> <p>エ 27年度から編成した帰宅困難者対応班で、災害時等に迅速に対応していきます。</p> <p>オ 緑警察署の協力を得て、防犯研修会を実施します。(年1回)</p> <p>カ 緑消防署の協力を得て、AED並びに身体蘇生法研修会を実施します。(年1回)</p> <p>【定性目標】 「緊急時マニュアル」を職員スタッフ一同が把握し、人命の保護を第一に行動できるよう研修を実施します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「緊急時マニュアル」に沿って対応している。 <p>(主な事例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月17日(木)、3月19日(金)にハーモニーみどり全館で火災・洪水を想定した避難訓練を行いました。 ・ヒヤリハット事案などは、スタッフ回覧・スタッフ引継ぎの際に共有し、適切な対応に努めています。 	<p style="text-align: right;">B</p>
<p>(7) 設置理念を実現する運営内容</p> <p>一般社団法人緑区区民利用施設協会は、区と連携して、区民利用施設の管理運営及び区民が参加する活動への協力等を通じて、区民を主体とした活動とふれあいのある生き生きとした地域社会の実現に貢献していくことを目的として活動しています。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p><緑区区民利用施設協会執務方針></p> <p>区民サービスの向上と効率的な運営を基本に業務の質の向上に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お客様の声をよく聞き、快適で満足度の高い施設環境を提供します。 ・お客様が安全に安心して利用できるよう万全な危機管理を行います。 ・個人情報保護・金銭執行管理・執務執行管理を適正に行います。 ・職員間の情報共有を進め、コミュニケーションを密にします。 </div> <p>このため、年3回理事会を開催し、中間事業計画・予算、執行状況、決算・報告を行い当協会の設立趣旨に沿うよう運営してまいります。</p>	<p>理事会を3回開催しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月 理事の選任／前年度決算報告他 ・10月 中間決算他 ・3月 令和3年度事業計画・予算／職員の雇用認定 	<p style="text-align: right;">B</p>

(8) 利用促進策

中山地区センターの部屋利用稼働率

H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
70.2%	68.8%	67.5%	63.0%	66.4%

60%を超え、多くの方々に利用していただいておりますが、稼働率の低い部屋（料理室）もあり、新企画の自主事業講座の取り組みなど、一層の稼働率アップを目指していきます。

① 広報の充実強化

「広報よこはまみどり区版」への掲載や、地区連合自治会の協力を得て回覧いただいている「ハーモニーみどりまつりのお知らせ」、毎月発行する「地区センターだより」、ミニコミ誌の活用を図り、地区センターのPRと、小中学校に協力いただいで広報活動を行います。

さらに、ケーブルTVの活用やホームページの充実に努めます。

② 設備・備品の充実

タイムリーな備品類の更新、設備の修理を行い、安全で快適な環境づくりを進めるとともに、快適で清潔な居心地の良い空間づくりに努めます。

【目標数値】

稼働率 29年度実績を踏まえ 67.5%

※H30年度の目標稼働率 体育室の工事による減を見込んで、62%

・R. 2. 4～R. 3. 3月の稼働率

⇒平均 52.8%

※コロナ禍の影響で、

上半期稼働率 46.6%

下半期稼働率 57%

であった。

なお、R2. 4～5月以降は新型コロナウイルス拡大防止のため休館とし、部屋の貸し出しはしていないため、稼働率の分母には算入していない。

《設備・備品関係》

・茶道具で壊れたものは新替えした(11月)。

	<p>(9) 本市重要施策に対する取組</p> <p>ア 情報公開 「横浜市の保有する情報の公開に関する条例」にのっとり、情報公開規程を作成し、指定管理業務に関わる情報の公開に対応していきます。</p> <p>イ 人権尊重 スタッフを対象とした研修を積極的に進め、人権への気づきの感覚を高めます。</p> <p>ウ 環境への配慮 横浜市の「3R夢プラン」の取組みを利用者とともに進めます。こまめな消灯により光熱水費の削減を図ります。(28年度に電気契約を東電からエネットへ変更) また、地区センター内に花などを置くなどの配慮をします。</p>	<p>ア コロナ休館明けの6月に、書面による個人情報研修を行いました。個人情報漏洩事故が2件発生しました(8月・9月)。</p> <p>このことも踏まえ、個人情報の取り扱いについて、職員・スタッフ一同気を付けて取り組んでいます。</p> <p>ウ 「3R夢プラン」を取り組みます。</p>	<p>C</p>

<p>エ 市内中小企業の優先発注 「横浜市中小企業振興基本条例」に基づき、施設管理業務委託や物品購入については、市内の中小企業への発注に努めます。</p> <p>オ 障害者福祉対策 E.V・多目的トイレを設置しており、ハード面では相応の水準にあります。職員・スタッフが障害に対する理解を深め、暖かな目線による対応を心掛けます。</p> <p>カ 男女共同参画政策 ドメスティックバイオレンス防止等男女共同参画の意識啓発のパンフレットを配架します。</p>	<p>エ 地元の企業・お店に発注するよう心掛けます。</p> <p>オ 知的障がい者・車椅子利用の利用者も多く、職員・スタッフも温かい目で見守っています。</p> <p>カ 館内に意識啓発のパンフレットを配架しています。</p>		
<p>(10) 自主事業計画</p> <p>誰もが気軽に参加できる魅力ある自主事業を企画・実施し、より一層の参加者の増加を目指すとともに、「いきいきと心豊かな生活を送るきっかけづくりや仲間づくり」をコーディネートしていきます。年度当初企画事業に加え、シーズン折々のタイムリーな単発事業を実施するなど、より多くの自主事業の実施に努めます。</p> <p>【目標数値】 54事業139回開催 事業計画書に沿って計画を実施するとともに、計画にない事業も積極的に開催します。 ※R元年度目標 35事業115回開催 〃 実績 39事業131回開催 他に新型コロナウイルスのため中止した事業 4事業8回</p>	<p>・コロナ禍により上半期の自主事業はすべて中止となりました。</p> <p>・10月以降の自主事業もいくつかの事業を中止とし、実施した事業も大幅に参加人数を減らして実施しました。</p> <p>【実績数値】R. 2. 4～R. 3. 3月 25事業47回開催 ※他に新型コロナウイルスのため中止した事業 26事業77回</p>		B

(11) 施設の維持管理計画

①建物・設備等の保守・点検について

ア 建物内外の損傷状況、エレベーター、自動扉、防災機器、電気・空調設備、給排水衛生設備などの保守点検は、専門業者に委託し、安全で快適な環境を維持します。不調・不具合が発見された時は、早急に対応します。

イ 建物、設備、備品などの日常的な保守管理は、スタッフが効率よく漏れなく確認できるよう点検実施表を用い毎日7回点検を行います。また、室内は利用者の退出後に、その都度設備・備品に異常がないか確認します。

ウ 建物・設備の不具合については、過去の実績も考慮して修理費を確保し、緊急性、優先度の高い順にタイムリーに補修していきます。

②清掃業務について

- ・毎日の日常清掃は、床・トイレ清掃、拭き掃除など作業スタッフが行います。
- ・定期的な清掃は、専門業者に委託して実施します。

毎月実施 : カーペット清掃

隔月実施 : 床・ワックスかけ

年6回実施 : ガラス清掃

年4回実施 : 換気扇・空調フィルターなど

年2回実施 : バルコニー清掃、屋上清掃など

【目標数値】 R元年度エレベーター閉じ込め事故0件

⇒H28年度～H30年度 エレベーター閉じ込め事故0件

⇒H27年度エレベーター閉じ込め事故2件

- ・6月に施設が再開してからは、左記のとおり実施中です。
- ・3階体育室空調機ドレン配管つまりに起因する水漏れが起きたため、ドレン配管の中を掃除したところ、水漏れは収まった(7月)。
- ・2Fベランダからの屋内への雨水の流入を防ぐため、オーバーフロー管を設置した(8月)。
- ・屋上冷却塔のファンモーター修理(9月)とベアリング交換(12月)を実施した。
- ・トイレ水回り7か所、便座新替1か所、照明器具交換1か所、蛍光灯安定器交換2か所などを実施しました。
- ・冷却水ポンプの分解修理・冷温水発生器ベアリング交換(1月)、冷却塔薬注装置部品交換・冷温水発生器部品交換(3月)を実施した。

【目標数値】 R2年度エレベーター閉じ込め事故

R3. 3月末現在 0件

- ・平成30年度の法定点検(12条点検)で、6件の修繕必要箇所が指摘され、1か所は昨年度対応した。ここ数年内に残り5か所を補修することを横浜市から求められている。残工事の見積もり額は449万円余(地区センターの負担は179万円余)となり、今後収支のバランスを見ながら順次実施していく予定。
- ・昨年度より空調関連機器の不調が続き、修繕費も高額となっているが、1階にデイサービスが入っているため、最優先で対応せざる得ない状況である。

B

(12) 管理運営に必要な組織、人材体制

社会経済情勢の変化に伴い利用者のニーズも多様化する中、職員の能力・資質の向上が必要です。このため、多くの機会を設け、各種の研修を企画し人材育成に努めます。

種 類	研 修 内 容
採用時研修	新規採用職員全員に対し、「協会の使命」「地区センターの目的と役割」「勤務内容（接遇含）」「人権・個人情報保護」「消防訓練」等の実施
業務・危機管理研修	指導員・スタッフを対象に、接遇を始め日常業務の振り返りを行い改善につなげる「業務改善研修」や、個人情報漏えい防止のため「個人情報保護研修」、AEDや消火器操作の「消防救助訓練」、警察官を招いての「防犯研修」等の実施
職場緊急研修	万が一事故事件が発生した時、又、他での事例が発生した時に、職場全体で問題や解決策を共有し、今後の発生防止に努める
【目標数値】	防火管理者 現在3名 → 引き続き3名体制維持 【定性目標】施設運営に必要な能力・資質の向上を図るため、研修に参加する。「スタッフのできないことをなくそう。」を合言葉に館内外の簡易な補修はスタッフが行います。

・新型コロナウイルスの感染予防のため、「業務改善研修」、「防犯研修」は中止しました。

(13) 個人情報保護等の体制と研修計画

「個人情報の保護に関する法律」「横浜市個人情報の保護に関する条例」「個人情報取扱特記事項」を遵守し、個人情報を適正に取り扱います。

- ① 館長を個人情報保護責任者とする個人情報保護体制を確立し、関係法令や協会が定めた「個人情報保護方針」をスタッフ全員に周知徹底し、遵守に努めます。
- ② 各種申込書、申請書への記載事項は必要最小限とし、その収集目的を利用者に明示します。
- ③ 取得した個人情報は、法令による場合や法的機関からの要求がある場合、又は、本人の同意がある場合以外は第三者に開示しません。
- ③ 事例の多い、個人情報データをコピーした媒体の紛失や盗難、伝票等の誤廃棄、メールの誤送信など、個人情報漏えいの防止には、次の対応を行います。
 - ・個人情報記載書類等の保管は、常に施錠できる書庫への収納
 - ・不要となった書類はシュレッダによる処理の徹底
 - ・個人情報データ・伝票は持ち出し禁止、コピー禁止
 - ・パソコンの施錠、USBメモリー等の記録媒体は施錠できるところに保管
- ④ 職員全体で問題意識を持ち、個人情報の取り扱いを正しく認識するため、特記事項チェックリストにより理解度を点検するとともに、職員研修を年2回実施します。又、責任者は市が実施する個人情報に関する研修にも参加します。

【目標数値】 個人情報漏えい事故 0件 (R元年度0件)

- ・6月の施設再開後に、個人情報研修を職員・スタッフ対象に行いました。
- ・令和2年度は、個人情報漏洩事故が2件発生しました。

B

	<p>(14) 収入計画の考え方</p> <p>自主財源の確保に一層努力し、企業からの協賛等を導入し、経費の節減と収入増を図り、利用者サービスの向上に努めます。地区センター利用のPRや魅力ある自主事業の企画・実施など部屋の稼働率を高め、利用料金の収入増を図るとともに、小さな収入も大事にしています。</p> <p>【目標数値】</p> <p>利用料金収入 R元目標額から、過去3か年分の4月・5月分の平均収入額を差し引いて 3,898千円 稼働率の低い部屋や時間帯の活用を図ります。</p> <p>※R元年度目標 4,688千円 " 実績 4,338千円 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3/3以降休館となり、3月の利用料金収入は、21千円のみ。</p>	<p>・新型コロナウイルス感染拡大のため、4～5月は休館となり全く収入はありませんでした。またその後も感染拡大を懸念して部屋の利用を控える利用者が多く、例年の収入を下回る状態が続きました。さらに1月に入り2回目の緊急事態宣言が出され、平日・土曜日の閉館時間が20時に繰り上げられたため、さらなる収入源となりました。</p> <p>【実績数値】R. 2. 4～R. 3. 3月 3,105千円（目標対比79%）</p>		B

	<p>(15) 増収策 【定性目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年4月よりインターネット予約システムを導入し、いつでもリアルタイムに部屋の空き状況が把握でき、24時間予約可能となりました。また、導入時より、①月単位の利用受付に変更し、②抽選申し込みは月5枠まで、その後の一般予約は枠制限なしとし、利用者増を図った。 ・当日利用で、会議室に1コマ(2H又は3H)に満たない空きがある場合、当日利用希望者に時間貸しを行い、増収を図っていますが、この貸方を利用者に一層PRし、サービスの向上と増収に努めます。 ・自主事業を部屋の利用が少ない時間帯(PM3時~)に実施し、稼働率向上と利用料の増収を図ります。 ・料理室の稼働率を高めるため、幅広い年代層が参加できる講座、季節や季節の行事などにちなんだ料理教室等を増やします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・抽選で当選し直前にキャンセルをする利用者や抽選時に第2希望・第3希望の枠を申し込み、第一希望が通ると、それらをキャンセルする利用者がいます。このような行為は他の利用者に迷惑をかけていることを説明し、当事者の理解を得るように努めています。 ・これまでと同様に、増収策として、例えば利用団体の発表会を行うための優先予約(2か月以上先で、予約コマ制限なし)を受付しています、利用者には喜んでいただいています。 		B

(16) 支出計画とニーズ対応費の使途

単位 千円

項目		内容等	金額
人件費	職員・スタッフ	館長 1 名、指導員 1 名(常勤) 指導員補助 2 名、スタッフ 14 名(非常勤)	20,198
	社会保険料等	社会保険料、健康診断費、福祉共済掛金	1,769
	小計		21,967
事務費	事務費	消耗品費、図書購入費、備品購入費、リース料等	1,861
自主事業費		講師謝金、材料費、保険等	1,450
管理費 A (a)	光熱水費	電気、ガス、水道料金	7,219
管理費 B (b)	修繕費	設備、備品等の小破修繕	910
	清掃費	日常清掃、定期清掃、害虫駆除等	1,463
	施設管理保守	消防設備、空調設備、エレベーター包括点検等	3,223
	小計		5,596
公租公課		消費税等	2,647
事務経費		労務、経理、職員研修等	2,054
ニーズ対応費			1,570
施設管理運営経費			44,364

【定性目標】

ニーズ対応費は、要望が多く、費用対効果が大きいニーズに対応していきます。

具体的には、インターネット予約システムの運営費、毎年ニーズの高い「ハーモニーみどりまつり」や、高齢者や子育て中の保護者に向けた支援となるような、室内改修、備品・消耗品類の購入などに充てていきます。

また、その対応が適切かどうか、利用者の皆様から率直な意見をいただけるよう、利用者会議などで使途を説明していきます。

- ・コロナ禍に対応し、休館期間中の生花等の購入の取りやめ、アルコール液・消毒液やその容器の購入、検温器の購入等の支出が増えました。一方でスタッフ賃金の支出等は減っています。
- ・利用者のニーズがあるもの、緊急性のあるものについて、適正に判断しながら支出しています。

B

	<p>(17) 利用者等の意見の把握方法</p> <p>【定性目標】</p> <p>「利用者意見箱」からの意見や、自主事業終了後のアンケートの分析、「利用者会議」、の定期開催、スタッフからの報告（随時）など利用者ニーズの把握に努め、運営に反映していきます。「ご意見を待つ」姿勢から、利用者の負担にならないよう配慮しながら、積極的にご意見をうかがう姿勢で取り組みます。</p> <p>・いただいたご意見や苦情に対し、迅速に対応します。</p> <p>・館長以下スタッフまで、利用者に対し気軽に声をかけ、コミュニケーションをとる中で、利用者ニーズを把握していきます。</p>	<p>・利用者からの意見は、館長、指導員、スタッフ間で迅速に周知・共有しています。常に利用者の立場に立った対応ができるよう一同が心掛けています。</p>		<p>B</p>
--	--	--	--	----------

《自己評価》

A：計画、目標を上回って実施

B：計画、目標を保持して実施

C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載

令和2年度 管理運営業務点検報告書

対象施設	横浜市中山地区センター
対象期間	令和2年4月1日 ～ 令和3年3月31日
指定管理者	一般社団法人緑区区民利用施設協会
実施日	令和2年10月9日(金)、随時
点検方法	現地視察及び館長へのヒアリング、その他書類調査
講評	良好
指摘事項	特になし
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	新型コロナウイルス感染症拡大防止対応による休館、開館時間短縮及び利用者の外出自粛等の影響が大きく、利用料金の収入実績は見込額及び前年度の実績を下回った。
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	新型コロナウイルス感染症拡大防止対応による休館、開館時間短縮及び利用者の外出自粛等の影響が大きく、年間利用者数は目標値及び前年度の実績を下回った。
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	新型コロナウイルス感染症拡大防止対応による休館、開館時間短縮及び利用者の外出自粛等の影響が大きく、全体の稼働率は前年度実績を下回ったが、体育室については、稼働率が前年度を上回った。
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	適正
		ニーズ対応費執行状況（品目、数量、金額）	適正
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書の自主事業計画との整合性	新型コロナウイルス感染症拡大防止対応のため、多数の講座が中止・縮小となったが、参加人数を絞り、幅広い年齢層を対象とした事業を実施した。
	運営体制	館長、指導員（副館長）、スタッフの勤務実績	適正
	施設の管理状況	点検日時、点検状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施（第三者への委託状況等）	適正
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況	適正
	備品	備品（I種）の購入・廃棄状況	適正
	広聴、ニーズ把握	広聴（窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市コールセンターへの意見・要望等）や利用者ニーズの把握状況と対応、掲示の有無等	適正
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正
年1回	利用方法	利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況（研修の実施、誓約書の提出等）	適正
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況	適正
		消防計画の作成・提出状況	適正
	保険	施設賠償責任保険への加入	適正
	研修	職員等に対する研修の実施状況	個人情報研修、オンライン会議アプリ「Zoom」操作研修を実施した。
本市重要施策への実現に向けての取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取組、市内中小企業への優先発注等の取組状況等	適正	
	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年12月3日開催 基本協定書等に定めた目標達成について等を説明
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年3月6日開催（Webサイト上で書面開催） 地区センターの運営等に関する意見・要望を聴衆
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	「事故発生状況及び対応状況報告」のとおり
	損害賠償	損害賠償の発生状況	発生なし

(様式17)

随時	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	<p><新型コロナウイルス感染症拡大防止対応> 4月1日～5月31日 (緊急事態宣言) 臨時休館 6月1日～6月18日 利用制限 (定員大幅縮小) 6月19日～9月30日 利用制限 (定員縮小) 1月13日～3月21日 (緊急事態宣言) 開館時間の短縮 (20時閉館)、定員縮小 3月22日～3月31日 (まん延防止措置) 利用制</p>
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	3件受付 (全て一部開示対応)
	喫緊の対応が必要 又は特に重要な意見、要望	すぐに対応が必要な施設に対する意見、要望	特になし
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関すること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	特になし
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う緊急事態宣言の発出など感染症の拡大状況の変化に伴うガイドラインの変更に対応し、HPやチラシ等で利用者に迅速に周知した。</p>		特になし